

野村佐紀子写真展「Ango」新潟展の開催へのご協賛のお願い

昨年、終戦記念日の8月15日に坂口安吾が昭和21年に発表した短編小説「戦争と一人の女」【無削除版】と野村佐紀子の写真を取りあわせた一冊『Sakiko Nomura: Ango』が出版されました。

「戦争と一人の女」は、2013年の井上淳一監督による映画化、昨年秋の新潟、横浜での上田晃之の構成・演出による上演など、近年にわかに注目を集める作品。今もお私たちに挑発しつづけてやまない安吾の言葉に、現代日本を代表する写真家荒木経惟(アラーキー)に師事し、昨年「写真の町東川賞新人作家賞」を受賞した野村佐紀子の写真がクロスして、テキストに新しい命が吹き込まれるとともに、写真もまた別様に息づき見えてくる鮮烈な一冊です。ツイストハードカバーブックバインディングという特殊な姿に形づくられた、ユニークな本の企画・デザインは数々の名写真集を手がけてきた造本家町口覚によるものです。

出版を記念した写真展がすでに東京、大阪で開かれましたが、安吾の故郷であるここ新潟でも、砂丘館を会場に展示が行われます。

ただし開催実現に必要な資金が不足しています。

展覧会のスムーズな実現に向け、安吾ファンの方々、写真ファンの方々ほかにご協賛をお願いします。

齋藤正行(安吾の会代表)

大倉宏(砂丘館館長)

野村佐紀子写真展「Ango」新潟展開催を応援する有志一同*

*石垣雅美・岩田多佳子・小川弘幸・小倉快子・齋藤祐介・鈴木裕・坂口綱男・武田光晴・永田幸男・梨本諦鳴・本間大樹

お問い合わせ:090-5534-0219(大倉)

野村佐紀子写真展「Ango」

会期 4月13日(金)～5月13日(日)

会場 砂丘館(旧日本銀行新潟支店長役宅) 砂丘館ギャラリー(蔵)

主催 砂丘館・安吾の会

企画協力 写々者/マッチアンドカンパニー/POETIC SCAPE

協力 坂口安吾生誕祭実行委員会・安吾 風の館・新潟・市民映画館シネ・ウインド・認定NPO法人新潟絵屋・BOOKS f3・株式会社博進堂

内容 写真集『Sakiko Nomura: Ango』掲載の写真から24点を展示。

催し ガラリートーク 野村佐紀子+町口覚 4月14日(土) 15:00～16:30

読書会(企画 安吾の会) 4月28日(土) 講師:上田晃之 時間未定

ほか写真集『Sakiko Nomura: Ango』を会場にて販売予定

協賛金 目標額 250,000 円

■協賛金お振込み方法

協賛金 1口 3,000円（何口でもお受けいたします）

■郵便振替でのお振込み

振込先口座

00550-4-87156 砂丘館自主事業基金

*この文書に添付の振込み用紙をご利用ください。

■銀行口座への振り込み

振込先口座

第四銀行 本店 普通口座 2430342 砂丘館自主事業基金

*銀行口座でお振込みの方は氏名・ご連絡先ご確認のため、下記の振込み連絡書をファックスをお送りいただくか、砂丘館へお名前、ご連絡先、ご住所をメール(sakyukan@bz03.plala.or.jp)でご連絡ください。（メールの件名を「野村佐紀子展協賛」としてください。）

*3月15日までにお振込みいただいた方にはお名前を展覧会の広報印刷物に載せ、会場に掲示させていただきます（掲載を希望されない方は「匿名希望」と振込み用紙/ファックス/メールにご一筆下さい）。

*3月16日～4月10日までにお振込みいただいた方にはお名前を会場に掲示させていただきます（掲示を希望されない方は「匿名希望」と振込み用紙/ファックス/メールにご一筆下さい）。

*30,000円以上の協賛金をお振込みいただいた方には写真集『Sakiko Nomura: Ango』（野村佐紀子サイン入り）を一冊進呈いたします。

*振込み手数料はご負担をお願いいたします。

*展覧会の決算は、砂丘館のホームページ上に後日報告させていただきます。

*協賛金に剰余が出た場合は、安吾の会の今後の活動費に充てさせていただきます。



野村佐紀子写真展「Ango」
大阪展（ギャラリー176）

野村佐紀子写真展「Ango」新潟展開催協賛金を振り込みます。送り先ファックス番号 025-222-2676(砂丘館)

お名前 _____ ご連絡先(電話番号またはメールアドレス) _____

協賛金 _____ 口 _____ 円 ご住所 〒 _____